

地区別減災マップ (北東部)

〇地区別減災マップの使い方

地震が発生した際、どのように行動し、どこに避難するのかを家族で話し合ったら、避難ルートや家の周辺を歩いて、災害時に危険な所や役に立つ所などを、地図に書いてまとめてみましょう。また地域で、避難所や危険箇所を確認し、防災訓練などでマップを活用しましょう。

【在宅避難の有効性について】
安全に自宅滞在が可能な場合は「自宅」も避難所のひとつです。状況に応じて冷静に判断しましょう。



避難場所・避難所			
No.	名称	所在地	備考
1	大町小学校	大町4-10	H-2
2	少年自然の家	大町280-4	H-2
3	市立大町大町二丁目グラウンド	大町280-12	H-2
4	市立大町大町二丁目グラウンド	大町280-12	H-2
13	東谷小学校	大町3-1993	G-4
15	大町小学校	大町3-1997	G-4
20	大町小学校	大町3-1997	G-4
23	大町小学校	大町3-1997	G-4
28	大町小学校	大町3-1997	G-4
34	大町小学校	大町3-1997	G-4
35	大町小学校	大町3-1997	G-4
38	大町小学校	大町3-1997	G-4
40	大町小学校	大町3-1997	G-4
41	大町小学校	大町3-1997	G-4
42	大町小学校	大町3-1997	G-4
43	大町小学校	大町3-1997	G-4
44	大町小学校	大町3-1997	G-4
45	大町小学校	大町3-1997	G-4
46	大町小学校	大町3-1997	G-4
47	大町小学校	大町3-1997	G-4
48	大町小学校	大町3-1997	G-4
49	大町小学校	大町3-1997	G-4
50	大町小学校	大町3-1997	G-4
51	大町小学校	大町3-1997	G-4
52	大町小学校	大町3-1997	G-4
53	大町小学校	大町3-1997	G-4
54	大町小学校	大町3-1997	G-4
55	大町小学校	大町3-1997	G-4
56	大町小学校	大町3-1997	G-4
57	大町小学校	大町3-1997	G-4
58	大町小学校	大町3-1997	G-4
59	大町小学校	大町3-1997	G-4
60	大町小学校	大町3-1997	G-4
61	大町小学校	大町3-1997	G-4
62	大町小学校	大町3-1997	G-4
63	大町小学校	大町3-1997	G-4
64	大町小学校	大町3-1997	G-4
65	大町小学校	大町3-1997	G-4
66	大町小学校	大町3-1997	G-4
67	大町小学校	大町3-1997	G-4
68	大町小学校	大町3-1997	G-4
69	大町小学校	大町3-1997	G-4
70	大町小学校	大町3-1997	G-4
71	大町小学校	大町3-1997	G-4
72	大町小学校	大町3-1997	G-4
73	大町小学校	大町3-1997	G-4
74	大町小学校	大町3-1997	G-4
75	大町小学校	大町3-1997	G-4

広域避難場所

A: 堀之内の市立博物館を中心とした周辺の土地改良区域及び高台の市街地調整区域

B: 市営公園を有する大町・大野地区の市街地調整区域

C: 柏井町の姥山公園を有する高台の市街地調整区域

D: 国府台スポーツ公園、里見公園を有する周辺の学術地域

E: 市川4丁目地先から行徳駅までの江戸川堤防敷



①津波浸水予測図(千葉県)		
平成24年4月25日に千葉県が東日本大震災を受け、住民が安全な避難行動を行うために「津波浸水予測図」を作成し、公表しました。		
市川市では、河川からの浸水により、行徳地区の一部で50cm未満の浸水が想定されています。		
②想定される津波高及び津波到達時間		
千葉県津波浸水予測図は、東京湾口(館山市洲崎)に10mクラスの津波が襲来したことを前提としています。(防潮施設なし、水門開放)		
津波到達時間: 2m50cm(市川市)		
③市川市における津波対策の考え方		
市川市では、想定される津波の到達高や到達時間を考慮し、適切な情報提供に努めます。		
津波の発生が予想される場合に、状況に応じて避難指示等を、発令します。市からの情報に注意し、適切な行動を行います。		
④気象庁が発する津波警報・注意報		
種類	発表基準	想定される被害と取るべき行動
大津波警報(特別警報)	予想される津波の最大波の高さが10mを超える場合。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による浸水に巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難所へ避難してください。
津波警報	予想される津波の最大波の高さが3mを超える場合。	橋高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による浸水に巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の最大波の高さが1mを超える場合。	海の中では人は流れに巻き込まれ、また、浸水がひどい場合は小規模な被害が発生します。浸水に巻き込まれ、溺れるおそれがある場合は、ただちに高台や避難所へ避難してください。

〇避難場所・避難所	
避難場所	被災者が最初に避難する場所。災害が発生した後に、必要と認められる時に一時避難し、様子を見る避難場所。
避難所	自宅生活が困難な場合に避難生活を送る施設。避難者の状況により、必要と判断された場合に開設される。
小学校区防災拠点	小学校区を単位として、地域住民と協力した情報収集・発信、災害対策本部との連携、避難所運営支援等の応急対応活動を行う拠点。震度5弱以上の地震が発生した場合は、市内3校が自動的に開設される。
津波避難場所	津波発生時に利用できる場所。
福祉避難所	高齢者など、一般の避難所と共同生活が困難な人が安心して避難生活を送るための施設。避難所と同じく、避難者の状況により、必要と判断された場合に開設される。
ペット同伴避難所	人とペットと一緒に避難し、飼い動物と避難生活を送ることができる施設。
広域避難場所	避難所と同じく、避難者の状況により必要と判断された場合に開設される。
医療救護所	負傷者の応急処置を実施する場所。震度6弱以上の地震が発生した場合は必要に応じて開設される。
防災倉庫	地区ごとに防災倉庫を整備し、災害時の生活必需品および応急活動用資材などの備蓄をしている。
防災給水拠点	災害時に住民の皆様に直接給水を行うほか、給水車、給水タンク、ポリ容器等の注水を行います。
近隣自治体連携避難所	近隣自治体が避難場所として予定している施設。
AED設置場所(屋内)	学校などの公共施設にAEDを設置している場所。
AED設置場所(屋外)	学校などの公共施設のうち、屋外にAEDを設置している場所。
校庭	河川の氾濫等を防ぐために、校庭に水をためる水を一時貯留する施設。
公衆電話	大規模な地震発生時に携帯電話が利用できない場合に、公衆電話を利用する。
公衆電話	屋外で24時間利用可能な公衆電話を設置している場所。
公衆電話	車いすで利用可能な公衆電話ボックス。利用時間は設置している場所により異なります。

火災やけがが起きた場合は、安全な場所に避難してください。